

課題名	急性大動脈解離術後周術期におけるサクビトリルバルサルタン投与症例の検討
承認番号	2022-27 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 心臓血管外科 氏名 橋本 和憲
研究期間	(西暦) 2022年 9月 ~ (西暦) 2023年 3月
研究の意義・目的	サクビトリルバルサルタン (アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬・ARNI) は慢性心不全と高血圧に対して多くの報告があり、有効性が報告されていますが、心臓血管外科周術期に関しての使用報告は少ないのが現状です。心臓血管外科周術期に、急性大動脈疾患に ARNI を使用した症例をまとめ、治療の有効性や薬剤使用の安全性を検証します。
研究の方法 (対象期間含む)	心臓血管外科周術期からサクビトリルバルサルタンを投与した症例の有効性と安全性について検討する観察研究です。対象期間、対象症例は 2022 年 4 月 1 日~2023 年 3 月 31 日までに、急性大動脈解離 StanfordA 型 (*Stanford 分類の内、上行大動脈に解離腔を認める場合) で手術加療を受けた患者さんのうち、術後周術期よりサクビトリルバルサルタンを投与した症例になります。評価項目は、術後急性期から退院時までの入院期間と外来通院期間中のバイタルサインや体重、採血データ (術前や POD7、外来受診時の NT-ProBNP、腎機能や電解質)、心エコーによる心機能データを使用します。
試料・情報の利用目的及び利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供される場合はその方法を含む)	個人が特定されない形で電子カルテ内のサーバーにデータベースを保存します。データは研究代表者が本研究のみに利用します。
利用又は提供する 試料・情報の項目	疾患名、術式、年齢、既往歴、バイタルサイン、体重、尿量、採血データ (NT-ProBNP、腎機能や電解質など)、心エコーデータ
試料・情報を利用する者の範囲	心臓血管外科 橋本和憲
試料・情報の管理における責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	心臓血管外科 橋本和憲
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 心臓血管外科 氏名 橋本 和憲 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101